

病院の 実力

51

●外科手術が基本

新たに乳がんが見つかるのは年間4万人で、患者数は増え続けている。

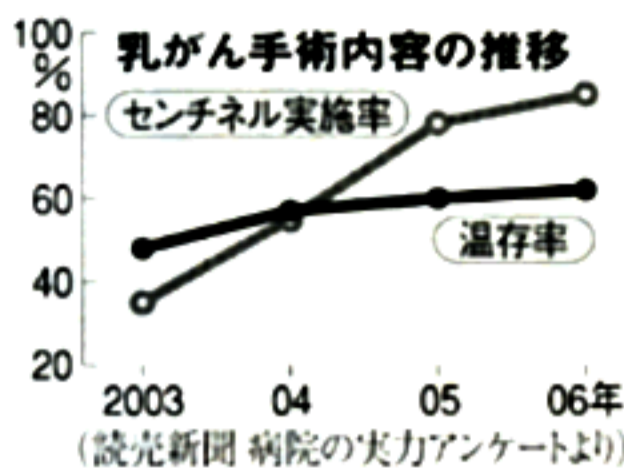
乳がんの治療は手術が基本だ。がんの大きさや悪性度によって、乳房の全摘か、がんとその周囲だけを切除する温存療法に分かれる。

手術の後には、再発予防のため、ホルモン剤や抗がん剤の点滴や内服による治療が、最長で5年続く。

慈恵医大乳腺・内分泌外科

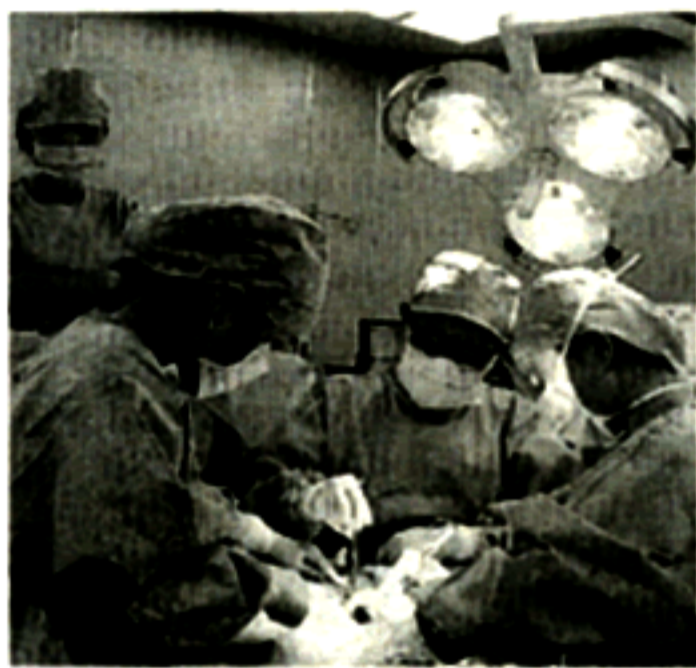
教授の内田賢さんは「主要な病院では標準的な治療方法が定着してきた。早期なら9割以上が完治する。進行すると成績は下がるが、薬物治療の進歩で、再発・転移の可能性をおよそ半分に減らせるようになった」と説明する。

読売新聞は、主要581施設に2006年の手術件数などを聞き、429施設から回答を得た（回収率74%）。



治療はチーム力がカギ

近年、手術範囲が縮小している乳がんの手術（東京都港区の慈恵医大病院で）



する範囲をできるだけ狭めるようになってい

全摘せずに乳房を残す手術の実施割合「温存率」は、掲載施設に限っても15〜98%とばらつきが大きい。回答施設の平均は6割前後だ。

温存率は高ければ良いというものではない。国際医療福祉大三

表には、手術件数が65件以上（該当がない場合は県内最多）の施設を掲載した。

手術件数は、病院の経験を

知るための基本情報になる。合わせて乳がん手術を執刀する「常勤医の数」も示した。

診療所の場合は、院長が提携病院で執刀する場合もある。

●乳房は同時再建も

近年、手術に伴う見た目の変化を小さくするため、手術か、人工物を使って乳房を再

建する方法もあることを知っておいてほしい」と言う。

全摘と同時に乳房を再建す

る手術が可能な病院もある。手術が一度で済み、乳房の喪失感を軽減せず済む。「同時再建」の件数も示した。

●センチネル生検が普及

がんは、血管やリンパ管を

通って骨、肺、肝臓、脳などに転移する恐れがある。このため手術では、がん周辺のリンパ管も切除するが、術後にリンパ液の流れが滞り、腕などがむくむ「リンパ浮腫」が起きる問題がある。

そこで手術中に、がんが最初

に流れつくわきの下のリンパ管だけを切除して、がん細胞の有無を調べ、見つからなければ、それ以上の切除をしない「センチネルリンパ節生検」が急速に広がった。掲載施設では9割が実施している。

手術範囲の縮小を適切に行

うには、多くの職種の参加が必要になる。画像からがんの広がりを見極める放射線科医、組織を顕微鏡で見てがんの有無やタイプを診断する病理医、そして再建は形成外科医の分野だ。薬物治療の副作用への対処などは、薬剤師や看護師の力が大きい。外科医だけでなく、全体のチーム力が乳がん治療の実力の決め手になる。（中島久美子）

地域版でも

詳細な情報

今年から、各地域版でも病院の実力」を始めます。それぞれの地域の詳細な医療機関情報を掲載します。

次回（1月27日）のテーマは骨肉腫。過去の「病院の実力」は、ヨミウオンライン（<http://www.yomiuri.co.jp/iryuu/medi/jitsu>）や、読売（<http://www.yomiuri.co.jp/iryuu/medi/jitsu>）でご覧いただけます。

主な施設の乳がん手術の実績(2006年)

- ①手術件数
- ②執刀する常勤医の数
- ③乳房温存率(%)
- ④同時再建手術の件数

	①	②	③	④
▶北海道				
札幌乳癌外科ク	340	4	61	
札幌ことに乳癌ク	260	4	61	
新札幌乳癌ク	242	3	68	
国・北海道がんセ	218	3	59	
函館五稜郭	120	2	65	
北海道大	117	3	57	
帯広厚生	93	7	58	
札幌医大	90	2	50	1
麻生乳癌甲状腺ク	81	2	49	
釧路労災	71	7	30	
市立札幌	71	2	70	
▶青森				
弘前市立	95	1	74	
八戸市立市民	94	5	57	
▶岩手				
県立中央	118	2	86	
岩手医大	107	2	55	3
いしだ外科胃腸科	89	1	84	
県立奥沢	80	1	70	2
▶宮城				
東北公済	312	2	66	
石巻赤十字	114	3	35	
東北大	107	7	76	
県立がんセ	98	2	46	
東北労災	90	3	59	
国・仙台医療セ	89	2	65	
仙台市立	84	4	45	
大崎市民	67	1	69	
▶秋田				
中通総合	115	1	89	
秋田赤十字	74	2	46	
▶山形				
県立中央	107	10	74	4
▶福島				
星総合	126	3	40	
北福島医療セ	120	3	78	
県立医大	118	5	78	
▶茨城				
国・水戸医療セ	138	3	43	
筑波大	130	4	75	2
水戸赤十字	107	10	66	
筑波メディカルセ	74	2	88	
▶栃木				
自治医大	190	5	68	10
県立がんセ	166	2	57	8
済生会宇都宮	130	1	58	
▶群馬				
群馬大	168	7	71	
県立がんセ	154	3	50	
伊勢崎市民	103	2	63	
国・高崎	102	1	64	12
▶埼玉				
県立がんセ	513	3	91	16
埼玉医大国際	192	8	55	
独協医大越谷	146	3	69	
埼玉社会保険	112	5	89	2
川口市立医療セ	112	2	75	
さいたま赤十字	103	2	63	
深谷赤十字	93	3	62	1
防衛医大	72	4	60	
自治医大さいたま	72	2	69	
▶千葉				
亀田総合	327	9	79	2
県立がんセ	259	4	49	
国立がんセ東	251	1	82	
千葉大	193	5	68	1

慈恵医大柏	116	2	43	7
順天堂大浦安	114	14	52	
船橋市立医療セ	93	7	52	
新八柱台	82	3	79	
国保旭中央	75	4	25	
国保松戸市立	75	1	36	
東邦大佐倉	65	2	42	
▶東京				
聖路加国際	636	3	71	79
国立がんセ中央	453	3	53	
順天堂大	300	12	63	5
都立駒込	268	5	70	35
慶応大	205	3	62	
東京医大	203	8	62	1
三井記念	202	4	42	31
都立府中	185	2	86	
東京女子医大				
うち第2外科	177	5	31	
うち内分泌外科	66	9	48	4
日本大板橋	176	6	61	
慈恵医大	173	6	64	3
国際医福大三田	146	4	62	6
東京女子医大東	146	4	64	7
駿河台日大	129	7	74	12
東京医大八王子※	127	2	39	
杏林大	120	3	43	11
帝京大	112	3	63	
東京共済	110	1	75	2
東京医科歯科大	110	4	42	23
新宿プレストセ・クサマク※	106	1	98	
国・東京医療セ	105	2	56	1
虎の門	104	2	67	1
日本医大	102	4	45	
昭和医大	101	4	69	
都立墨東	98	1	60	
ナグモク	92	3	37	58
東京大	89	4	65	1
慈恵医大第三	82	3	54	4
N.T.T東日本関東	80	11	49	4
東邦大大森	80	3	48	3
慈恵医大青戸	79	15	51	
武蔵野赤十字	73	3	48	2
立川中央	71	4	44	
国・災害医療セ	66	8	80	
日野市立	65	1	54	
▶神奈川				
県立がんセ	451	6	70	
聖マリアンナ医大	340	7	71	20
東海大	186	3	88	13
大船中央	183	5	84	7
横浜南共済	176	1	85	
横浜市大市民総合	146	3	64	20
大和市立	145	2	57	1
国・横浜医療セ	124	2	60	6
けいゆう	120	5	65	
東芝林間	82	4	45	5
日本医大武蔵小杉	78	3	74	
湘南東部総合	77	2	96	
昭和薬師が丘	73	1	58	
横浜市立市民	69	1	59	
▶新潟				
県立がんセ	315	2	69	
県立中央	86	2	50	
▶富山				
厚生連高岡	60	2	67	
▶石川				
ふたば乳癌ク	138	1	93	5
県立中央	100	2	72	
金沢大	69	2	71	3
▶福井				
県済生会	125	2	60	19

福井赤十字	67	8	39	3
▶山梨				
県立中央	101	2	67	5
山梨大第一外科	82	3	39	
▶長野				
信州大	119	7	50	9
佐久総合	115	2	69	
長野市民	74	2	55	4
▶岐阜				
岐阜市民	87	3	60	
県立多治見	80	4	44	
▶静岡				
県立静岡がんセ	299	4	62	7
県立総合	229	2	69	
聖隷浜松	162	2	46	
聖隷三方原	71	10	66	
▶愛知				
県がんセ中央	403	5	51	
国・名古屋医療セ	170	4	53	
丸茂	163	2	47	
藤田保健衛生大	150	6	57	
名古屋市立大	145	4	72	
名古屋大	132	7	56	4
小牧市民	125	12	54	5
公立陶生	103	8	43	
愛知医大	100	5	50	5
豊橋市民	95	9	51	
豊川市民	75	2	59	
安城更生	71	9	15	
▶三重				
三重大	104	3	45	3
山田赤十字	77	7	52	
▶滋賀				
加藤乳癌ク	155	2	88	
大津赤十字	71	3	35	
▶京都				
乳癌ク児玉外科	263	4	90	
府立医大	228	4	90	171
京都プレストセ沢井診療所※	123	2	79	10
京都第一赤十字	90	2	44	
京都大	87	7	70	
国・京都医療セ	81	1	63	
▶大阪				
府立成人病セ	321	4	76	
近畿大	230	3	78	15
国・大阪医療セ	202	2	75	6
大阪大	191	7	39	53
関西医大枚方	175	3	69	30
大阪プレストク	158	3	70	1
市立堺	150	3	58	8
市立堺中	150	2	51	2
大阪厚生年金	144	3	72	14
大阪市立大	132	3	48	1
市立泉佐野	125	7	84	
大阪医大	118	3	69	
大阪警察	111	3	59	6
大阪市総合医療セ	110	2	64	1
北野	110	3	67	
市立貝塚	97	2	53	
大阪労災	89	2	73	
東大阪市立総合	88	5	30	
大阪赤十字	87	2	36	
八尾市立	86	1	44	
住友	79	2	62	9
淀川キリスト教	78	0	78	
松下記念	70	3	66	
▶兵庫				
神鋼	215	5	74	22
関西労災	195	2	60	
姫路赤十字	157	1	64	
神戸市立中央市民	124	2	89	

県立加古川	106	3	57	
西神戸医療セ	94	4	56	
県立西宮	88	4	59	
国・姫路医療セ	73	3	52	
甲南	69	2	64	
▶奈良				
市立奈良	104	3	77	
▶和歌山				
県立医大	156	6	88	
▶鳥取				
鳥取赤十字	68	3	75	
▶島根				
県立中央	61	3	62	1
▶岡山				
おおもと	208	5	76	2
川崎医大	194	9	53	15
倉敷中央	126	2	52	
岡山済生会総合	76	4	55	
岡山大	71	4	70	8
▶広島				
広島市立広島市民	275	2	83	12
広島大原医研	108	3	68	4
福山市民	90	2	44	
広島市立安佐市民	84	1	96	
県立広島	73	2	70	5
中国中央	67	2	66	12
▶山口				
山口大	85	3	64	1
▶徳島				
とくしまプレストケアク	176	2	75	
徳島大	70	5	83	
▶香川				
たけべ乳癌ク	158	2	80	16
香川労災	89	5	79	
▶愛媛				
国・四国がんセ	360	5	44	15
県立中央	76	2	57	
▶高知				
やまかわク	118	1	90	
伊藤外科乳癌ク	112	2	44	
▶福岡				
北九州市立医療セ	300	7	37	
国・九州がんセ	279	4	68	1
久留米第一	220	6	37	21
九州中央	174	2	87	10
博愛会	121	3	75	
九州大第一外科	118	2	55	17
九州厚生年金	91	3	51	3
国・九州医療セ	87	3	53	1
▶佐賀				
枝国	50	2	44	8
▶長崎				
佐世保市立総合	91	2	69	
日赤長崎崎原	85	2	72	
▶熊本				
市立熊本市民	262	5	83	
熊本大	103	7	80	2
▶大分				
うえお乳癌外科	176	3	63	9
大分県立	105	3	67	
▶宮崎				
プレストピアなんば	383	5	57	
▶鹿児島				
相良	504	7	49	6
▶沖縄				
那覇西ク	235	3	78	

【表の見方】 ※の医療機関は2006年中の開業や診療科の改編などで集計期間が異なる。「国・」は国立病院機構、「セ」はセンター、「ク」はクリニック。